キャラクター名
セオドール＝クルーヤ

プレイヤー名

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	冒険者	性別	男	年齢	25
冒険者Lv	10	経歴	大きなを遺跡発見したことがある		
経験点	4900		のめりこむ趣味がある		
			大切な約束をしている		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	3	器用度	12	9		24	4
		敏捷度	5	4		12	2
体	10	筋力	8	2		20	3
		生命力	8	3		21	3
心	8	知力	9	9		26 + 1	4
		精神力	8	8		24	4

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	10		
レンジャー	5		

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔法文明語	○	○

戦闘特技			
治癒適性	2122 p		p
魔法拡大/数	IB39 p		p
魔法誘導	IB32 p		p
魔法収束	IB39 p		p
魔法制御	IB32 p		p
武器習熟A/スタッフ	IB31 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

練技/呪歌/騎芸/賦術		

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		7		3
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能		合計値		0	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マナチャージスタッフ [illegible]	2H	5	1	2d+ 1	12	1	15										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	12 m	36 m

回避	防護点
2d+ 0	3

HP
51

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 13	2d+ 14

MP
54

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	10	15			

	装備品	説明
頭	とんがり帽子	まもちき判定+1
耳		
顔		
首		
背中		
右手	知性の指輪	
腰		
足		
その他		

	装備品	説明
左手	マナリング	魔力+1

その他メモ

セオドールはもともと兄弟三人で冒険者家業を行っていた。長男セオドール、次男セヴィル、長女ロザリーの三人は仲良く冒険をしていた。
セオドール三人はある時ずいぶん古い大きな遺跡を見つけた。中に入り、中の仕掛けの数々を解き明かし、ついに最下層に降り立った。
そこにあるのは一つの台座だった。先行していた弟たち。すると遺跡の台座が光り輝き兄弟たちを包んだ。
だがそれ以降特に何もなく、体調に異変もないのでそのまま生活をしていた一か月後・・・

強大な蛮族に敗れ倒れる三人。
そして倒れた三人のうち、セヴィルとロザリーを連れていき、セオドールはそのまま打ち捨てられた。
セオドールはかろうじて生き残ったものの、なぜこんなことになったのかさっぱり理解できない。ただ気絶する寸前に聞こえた言葉が耳に残る。
「必要なのは弟と妹だ。兄はいらん。捨て置け」
その言葉がどういう意味なのか。なぜ弟と妹である必要があったのか。わからない。何もわからない・・・が

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟

キャラクター名
セオドール＝クルーヤ

プレイヤー名

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
使いやすい調理道具セット	○□□○□□
食器セット	○□□○□□
毛布	○□□○□□
テント	○□□○□□
保存食（一週間分）	○□□○□□
エール	○□□○□□
魔香草x10	○□□○□□
救命草x10	○□□○□□
望遠鏡	○□□○□□
	○□□○□□
甘すぎる調味料x2	○□□○□□
菓子作りの材料x10	○□□○□□
月刊【菓子の友】	○□□○□□
たくさんのお菓子x2	○□□○□□
	○□□○□□
セオ兄さんのクラッカーx3	○□□○□□
	○□□○□□
知性の指輪x2	○□□○□□
	○□□○□□
使用済みアイテム	○□□○□□
	○□□○□□
魔晶石（5点分）x10	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□